

保護者の皆様

厚木市立北小学校
校長 小林 正徳

「平成29年度学校教育に関するアンケート」の結果について

早春の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

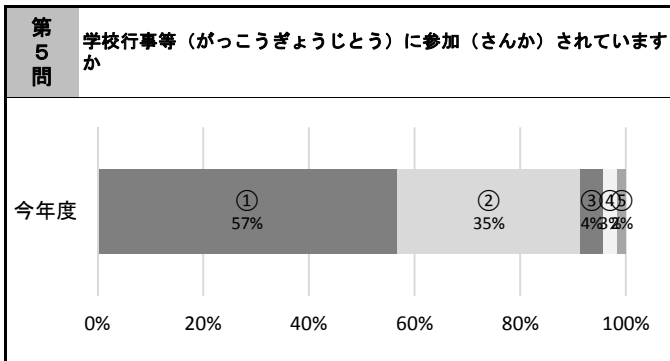
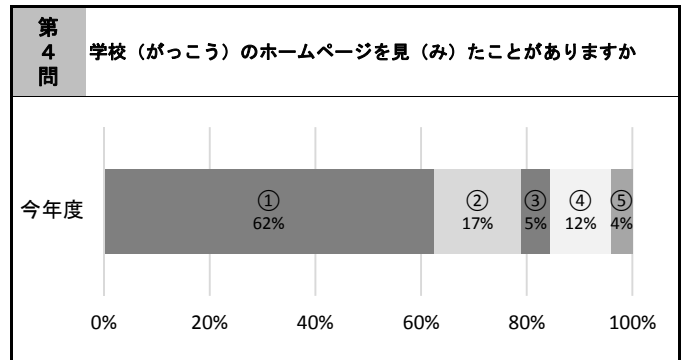
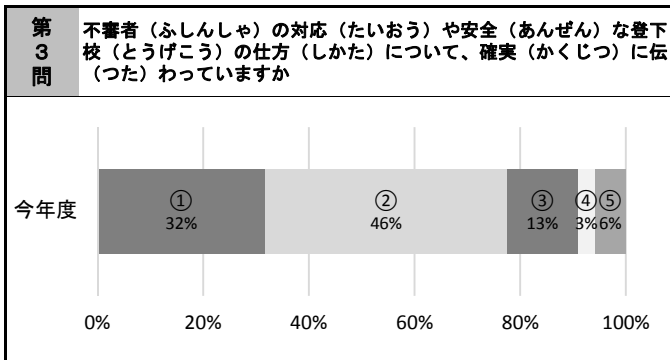
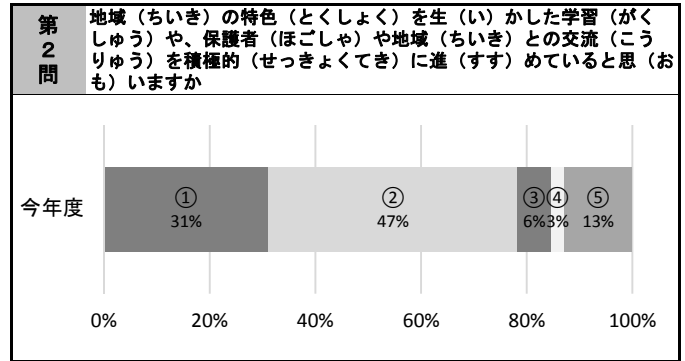
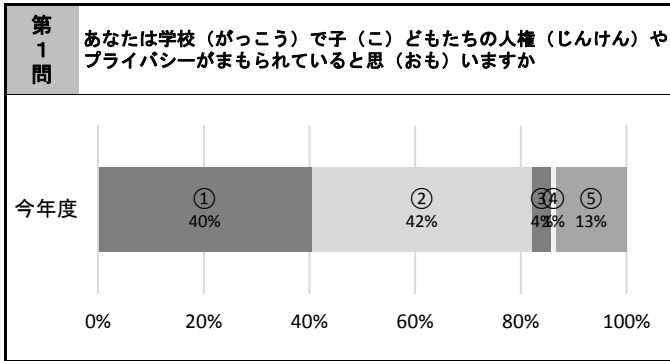
さて、保護者の皆様が11月にお答えくださったアンケートの結果をまとめることができました。

お忙しいところご協力いただき、ありがとうございました。

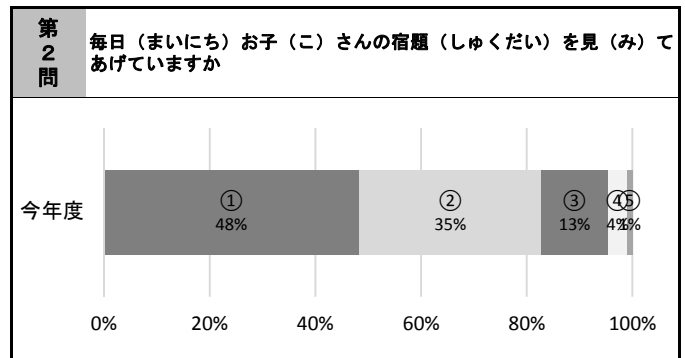
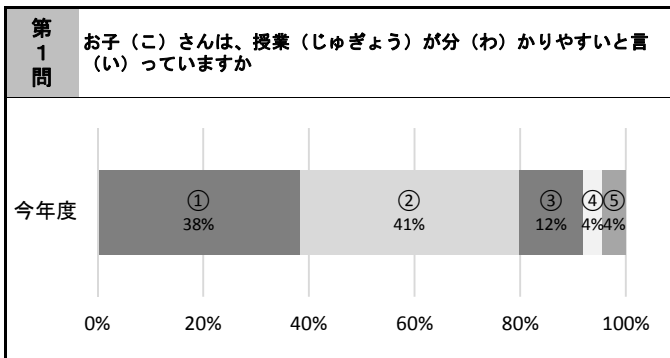
結果につきましては、保護者の皆様にお知らせするとともに、職員会議、学校評議員会での課題とし、よりよい北小学校のあり方について話し合うためのデータのひとつとさせていただきます。

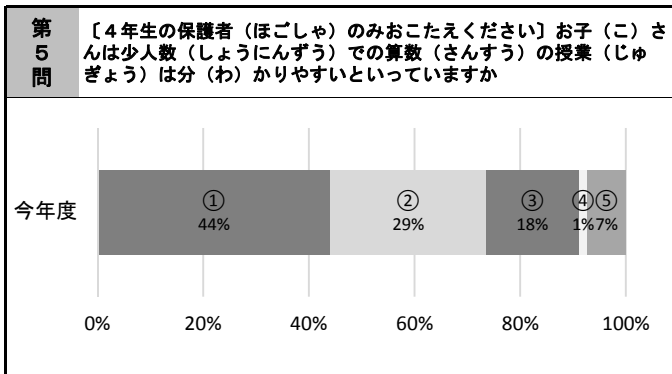
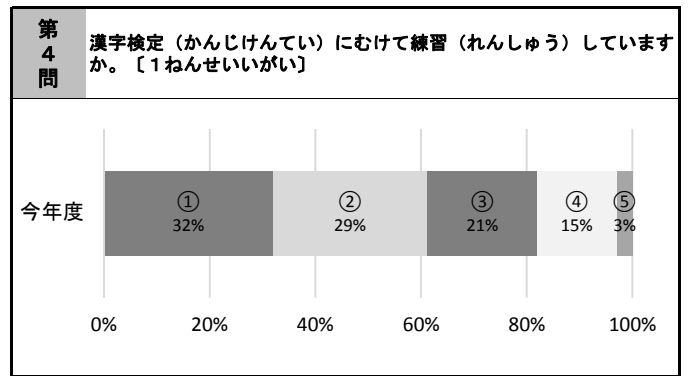
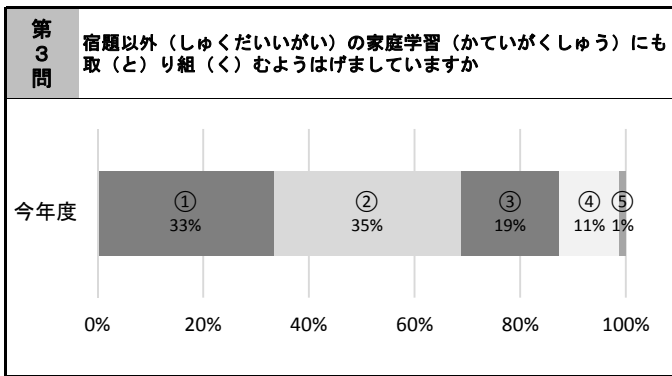
凡例：①あてはまる ②ややあてはまる ③ややあてはまらない ④あてはまらない ⑤わからない

I. あなたは北小学校の教育に関してどう思いますか

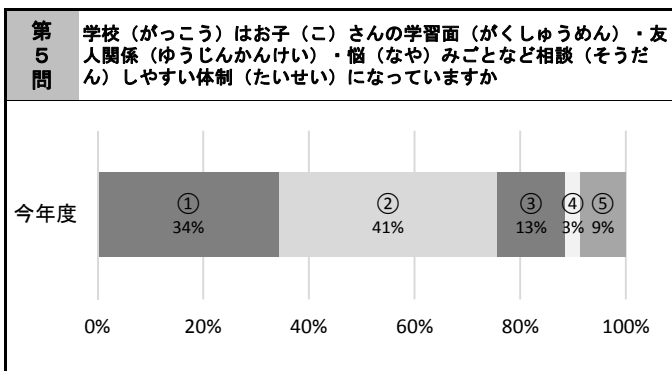
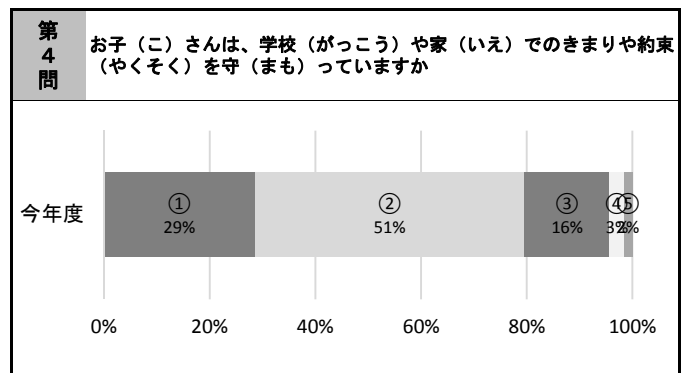
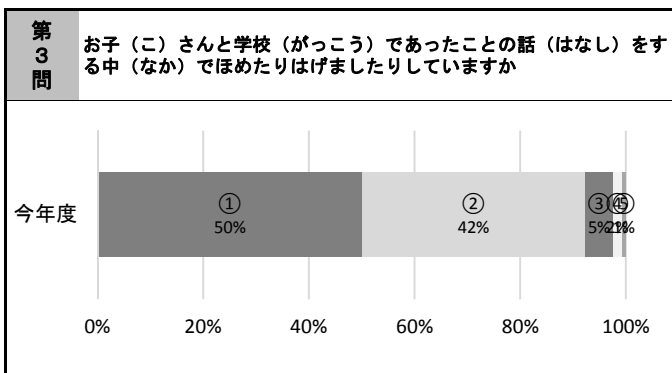
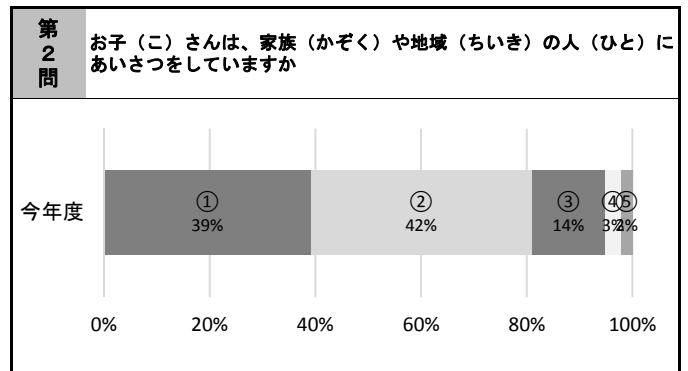
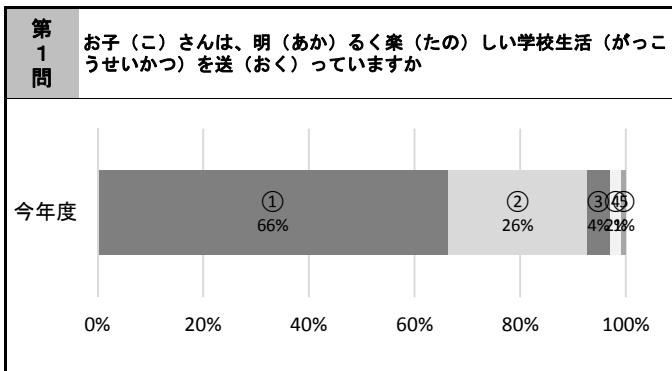


II. 学力向上について

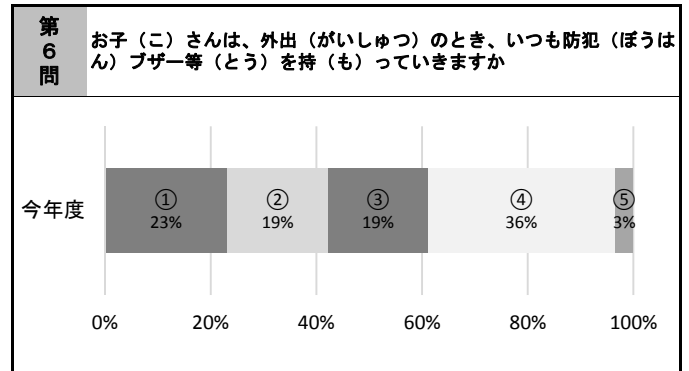
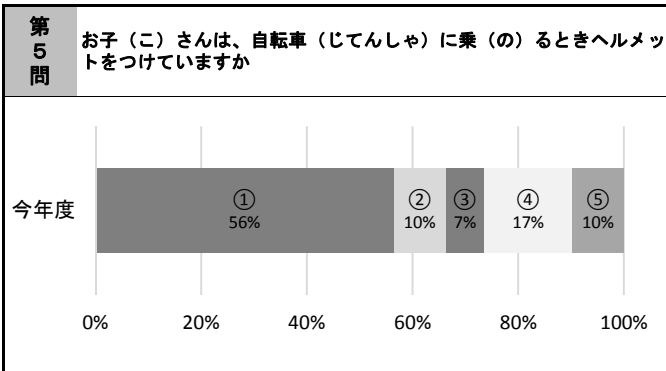
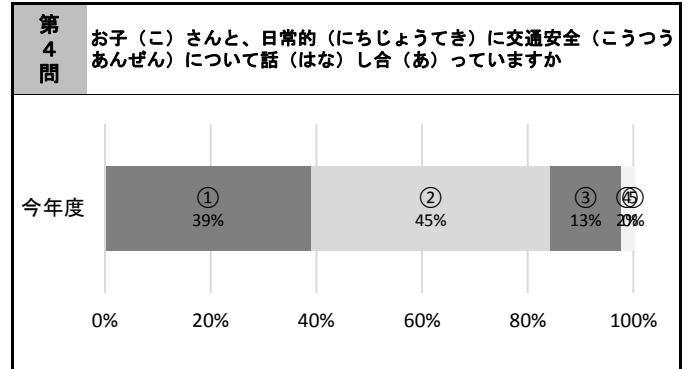
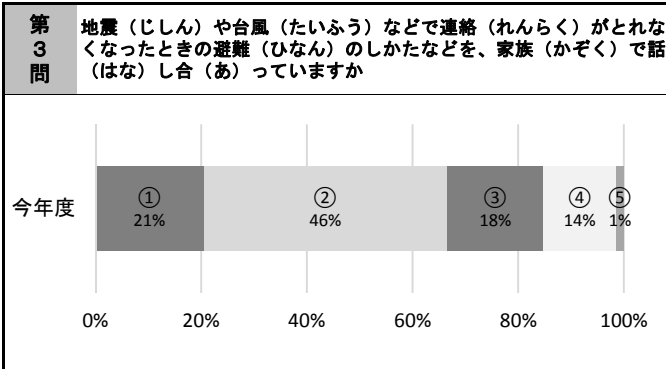
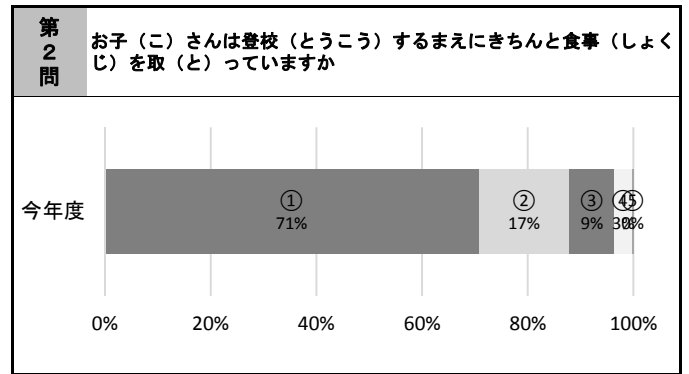
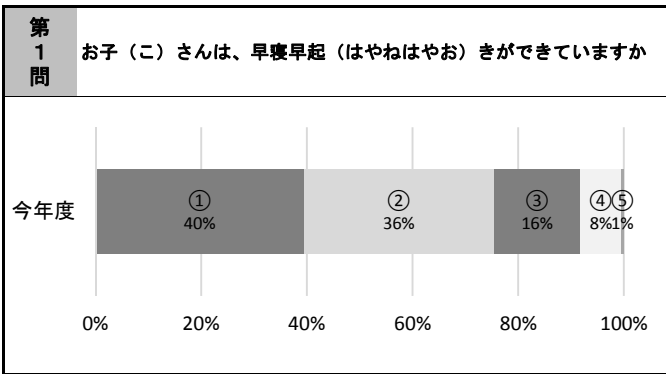




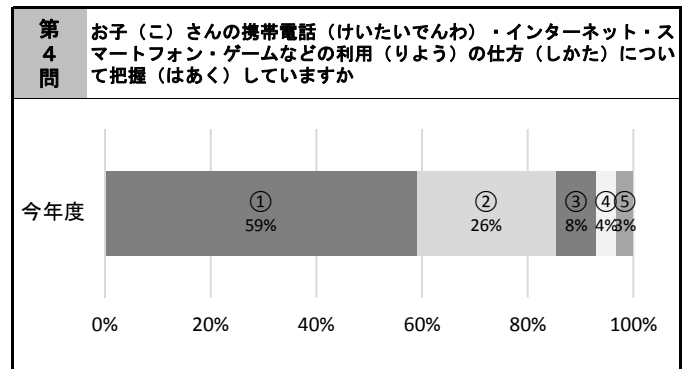
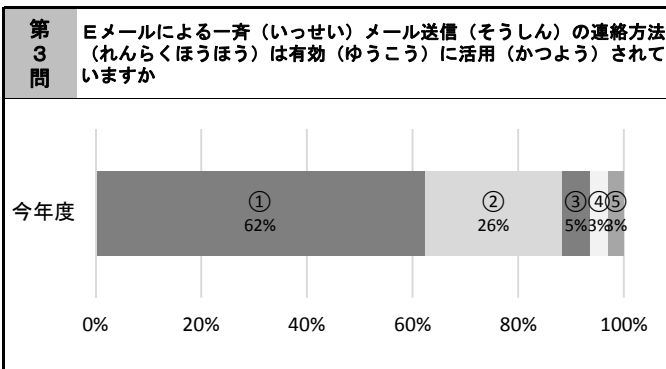
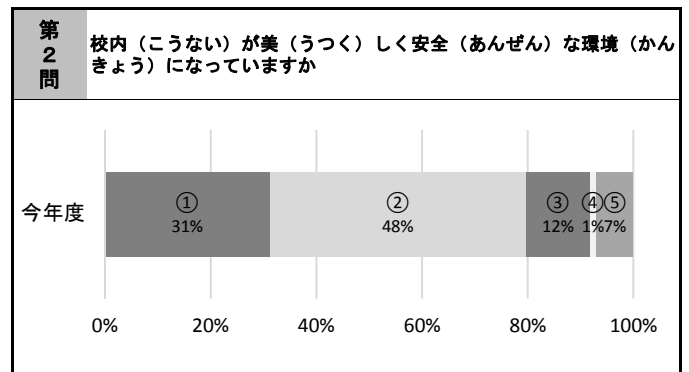
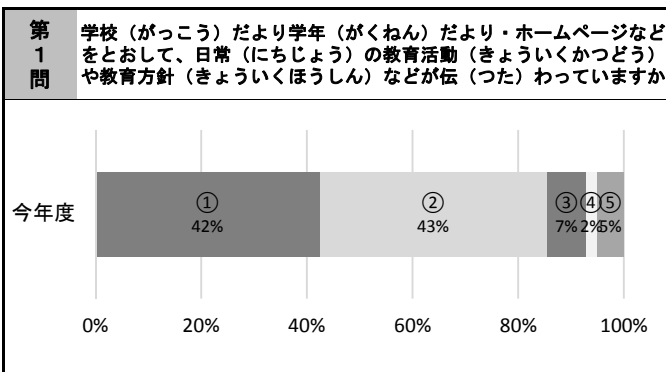
Ⅲ. 心の教育について



IV. 健康安全について



V. 学校管理情報について



「平成 29 年度学校教育に関するアンケート」の集計結果について

%は、「あてはまる」と「ややあてはまる」を合計した数字です。

I あなたは北小学校の教育に関してどう思いますか

①「人権やプライバシーが守られている」	82%	昨年度比+6
②「地域の特色を生かした学習・保護者や地域との交流」	78%	昨年度比±0
◎③「不審者対応・安全な登下校の仕方が伝わっている」	78%	昨年度比+6
④「学校のホームページを見たことがある」	79%	昨年度比+11
◎⑤「学校行事等に参加している」	92%	昨年度比+4

II 学力向上について

①「授業がわかりやすい」	79%	昨年度比+5
②「宿題を見てあげている」	83%	昨年度比+5
③「家庭学習にも取り組むようはげましている」	68%	昨年度比-1
▲④「漢字検定に向けて練習に取り組んでいる」	61%	昨年度比-6
⑤「少人数の算数はわかりやすい(4年生)」	73%	昨年度比-1

III 心の教育について

◎①「明るく楽しい学校生活を送っている」	92%	昨年度比+3
②「あいさつをしている」	81%	昨年度比-2
◎③「ほめたりはげましたりしている」	92%	昨年度比+2
④「学校や家でのきまりや約束を守っている」	80%	昨年度比+3
⑤「学校は悩みが相談しやすい体制になっている」	75%	昨年度比+2

IV 健康安全について

①「早寝早起きができている」	76%	昨年度比+3
◎②「登校する前に食事をとっている」	88%	昨年度比-2
③「避難の仕方を家族で話し合っている」	67%	昨年度比+6
④「交通安全について話し合っている」	84%	昨年度比-1
◎⑤「自転車に乗るときヘルメットをつけている」	66%	昨年度比+4
△⑥「外出するとき防犯ブザーをもっていく」	42%	昨年度比+9

V 学校管理情報について

◎①「学校だより等で教育活動・教育方針が伝わっている」	85%	昨年度比+5
②「校内が美しく安全な環境になっている」	79%	昨年度比+5
◎③「一斉メールの連絡方法は有効に活用されている」	88%	昨年度比±0
◎④「携帯電話等の利用の仕方について把握している」	85%	昨年度比-3

◎昨年度比に多少の上下がありますが、「あてはまる・ややあてはまる」が85%以上の項目は、おおむねできている内容だと考えています。

○不審者対応や安全な登下校の仕方が伝わっていて、自転車に乗るときヘルメットをつけている子が増えました。安全に関する内容のポイントが上がっています。

▲漢字検定については、児童アンケートの「たくさんの漢字を覚えられるようになりましたか」も2ポイント下がって87%でした。学校でも励ましながら取り組んでいきたいと思います。保護者の方にも長期休業中の宿題を見ていただくなど引き続きご協力をお願いします。

△「外出するとき防犯ブザーをもっていく」は、昨年度比では9ポイント上がりましたが、42%は半分以下なので、まだ少ないと考えています。安全のために外出の時はいつも防犯ブザーを持つようにしましょう。

2017年度 北小学校 学校教育に関するアンケート結果について

過日、実施しました保護者アンケートにご協力くださり、ありがとうございます。お寄せいただいたご意見ご質問について、学校からの回答を掲載します。



Q：北小学校の地域の特色は何ですか。

北小学校の周りには住宅地が広がっており、すぐ脇には東名高速道路や圏央道につながる国道129号線が南北に走っています。また、少し離れたところには、古くからの商店が県道65号線厚木愛川津久井線に沿って並んでいます。近年では、飲食店やコンビニエンスストアもたくさんできました。愛川町に隣接する地区では、工場も多く見られます。

北小学校ではこれら地域の特色を活かしながら、教育活動を展開しております。3年生の社会科や総合的な学習において、「わたしたちの住んでいるまち」について学習します。学区内を歩きながら、土地の使い方や地域の様子、人々の生活やお店で働く人々の様子・願いなどについて、自分の目で見て話を聞いて学びを深めていきます。

Q：少人数での算数の指導について、教えてください。

今年は4年生が算数の少人数指導を行っています。少人数指導は、算数の学習が難しくなる中学年や高学年で実施することが多いです。1クラスを2つのグループに分け、担任と少人数指導教員とがそれぞれ別々の教室に分かれて指導します。

実施の有無については年度により異なりますが、厚木市教育委員会より教員が配置されたとき、かつ、学年の児童の実態等から職員で十分話し合いを持った上で、校内の指導体制を決定していきます。

Q：他校に比べて、外で楽しめる遊具が少ないように感じます。

校庭の遊具や用具についてですが、学習指導を進める中で足りないものについては市に依頼をし、学習指導要領に準拠したものをそろえてもらっています。今年度は、校庭にバスケットゴールを設置してほしい旨、市に依頼をしたところ希望が通り、10月に設置をしていただきました。1面のバスケットコートではありますが、体育委員会の児童が使用する際のルールを全校児童に呼びかけながら、上手に楽しく使っています。

ご来校の際、校庭を含む校舎内外の教育環境についてお気づきの点やご要望等がありましたらご意見として承り、市に依頼をしていきたいと考えております。

Q：通学路の危険箇所への取り組みもなく、同じ意見が出ているように思います。

通学路の危険箇所への取り組みは、毎年行われています。年3回実施している登校指導及び集団下校指導の際に、PTA安心安全委員さんや地区役員さん、教職員が子ども達と一緒に通学路を歩き、危険箇所がないかをチェックします。2回目の登校指導・集団下校指導では、1回目に挙がってきた危険箇所の改善の有無について確認をします。同時に、自治会の方々にも毎年通学路の点検を行っていただいております。そして、3学期に行われる3回目の登校指導・集団下校指導の際には、再度危険箇所の点検・確認を行い、危険箇所がある場合はPTA・地域・学校3者の意見を総括し、「通学路安全整備要望書」を厚木市教育委員会に提出します。その後、厚木市の「通学路の安全対策協議会」で各学校から挙げられた要望箇所の内、対策が必要な箇所について検討が行われます。

後日、提出した要望書の回答が学校に届きます。中にはすぐに改善されない箇所もありますが、今後も子どもたちの安心安全な生活が確保されるよう、PTAや地域の方々と連携を図りながら、通学路の点検・確認、及び要望書の提出を行って参ります。

Q: 下校時、道路にばらつく子ども達を見ていると、車にぶつかるのではないかとハラハラすると同時に、学校や家庭での交通ルールがきちんと伝わっていないのが残念に思います。

今年度、厚木市内の小・中学生の交通事故件数は前年度に比べて10件以上増えていきます。特に、小学生の自転車乗車中の事故発生件数が非常に多くなっています。それとともに多いのが、歩行者の横断中の事故です。北小学校の児童についても、同様の傾向が見られます。

ホームページや学校だよりでもお知らせしていますように、本校では、交通安全指導を年間指導計画の中に位置づけ、厚木警察署やPTA安心安全委員会の皆さん、神奈川県トラック協会の方々のお力添えを得ながら指導を行っています。また、地域の皆様や依知北公民館、厚木警察署の方々による朝夕のパトロールも実施していただき、子どもたちの安心・安全な生活ができるよう、ご尽力いただいております。さらに、「自分の身は自分で守る」ことのできる子どもの育成の視点からも、いのちいちばんの日には交通安全資料「チリリタイム」などを利用し、学級指導を行ったり、毎日下校時には学級担任より道路の歩き方や交通ルールの遵守等について声をかけ、注意を促したりしているところです。

引き続き、ご家庭での交通安全指導もよろしくお願いいたします。

Q: PTA 役員と地区の交通安全母の会の役員を一本化することはできないでしょう

日頃より保護者の皆様にはPTA活動へのご協力に感謝申し上げます。

本題の、PTA役員と交通安全母の会の役員を一本化についてご要望をいただきましたが、大変難しいと考えます。

一つ目は、組織の違いです。PTA役員はもちろん学校の中の組織となりますが、交通安全母の会は厚木市交通安全課の中の「交通安全母の会協議会」という大きな規模での組織となります。

二つ目は、任期が違うことです。PTA役員の任期は1年間ですが、交通安全母の会の任期は2年間です。同一人が役員となることは、大きな負担となることが考えられます。

三つ目は、仕事の内容が大きく違うことです。交通安全母の会は厚木市の組織となりますので、地区内の仕事だけではなく、厚木市内の広範囲での仕事があります。

以上のような理由から、役員の本一本化は難しいと考えます。保護者の皆様のご理解・ご協力をお願いします。

Q: 子どもは、担任の先生や学校が大好きです。安心して学校に子どもを預けています。関り方が難しい年ごろになってきていますが、いつも子どもと本気で向き合ってください、ありがとうございます。

教師にとって子どもたちがきらきらと輝く笑顔で毎日学校生活を送っている姿を見るのが、この上ない幸せです。

このようなご意見をいただき、北小学校教職員一同、明日からの大きな力となりました。そして、子どもたちのために、保護者の皆様とより良い関係を築きながら、全力で指導に当たることを改めて心に刻みました。

2018年度（平成30年度）も よろしく願いいたします。